

かみやまだおんせんだいいちごうゆひょうせき
「上山田温泉第一号湯標石」

- 指 定 千曲市指定有形文化財（歴史資料） 昭和 62 年 1 月 27 日
- 所 在 地 千曲市上山田温泉 4 丁目 1-8 温泉資料館
- 所 有 者 上山田温泉株式会社
- 概 要 直方体の石に刻字したもので、上方四分の一程欠けている。
寸法 高さ 110 cm、最大幅 37 cm（台石：高さ 40 cm、幅 90 cm、奥行 60 cm）
- 時 代 明治 36 年（1903）
- 銘 文 等 上部四分の一程欠損している。刻字は「田・泉・かめの湯」。
推定するに「^{上山田}温泉 かめの湯」と刻んだと推定。
- 公 開 温泉資料館に展示

若^{わかばやし}林才兵衛氏が明治元年（1868）2月1日に下河原^{しもがわら}地籍の千曲川の中洲^{なかす}で温泉を発見して以来、桶の底のないものを利用した浴槽を使用してきました。源泉は手掘りによる井戸のため洪水のたびに埋まり、また崩れやすく難儀をしたそうです。

明治 35 年（1902）3 月 20 日、新潟の石油井戸の掘り方を導入し、さらに水力ポンプによる揚湯を計画しました。場所の選定にあたり、亀が温泉を好むというところから、亀のいた水溜りを選び、明治 36 年（1903）1 月 2 日より掘削を始めました。

同年 2 月 5 日に深さ 24m で温度 75 度の湯が出たので、4 間半と 11 間の建物を建て、2 間四方の浴槽を 2 個と、屋外に 1 坪大のもの 2 個を作りました。この浴場を「亀の湯」と命名し、本格的な浴場となり、連日入浴客で賑わいました。これを機にその地に「かめの湯」の標石が建てられました。

平成 19 年、温泉資料館で展示されるまでは、中央公園内に建てられていました。

